

成人病総合検診を受けよう

見直そう

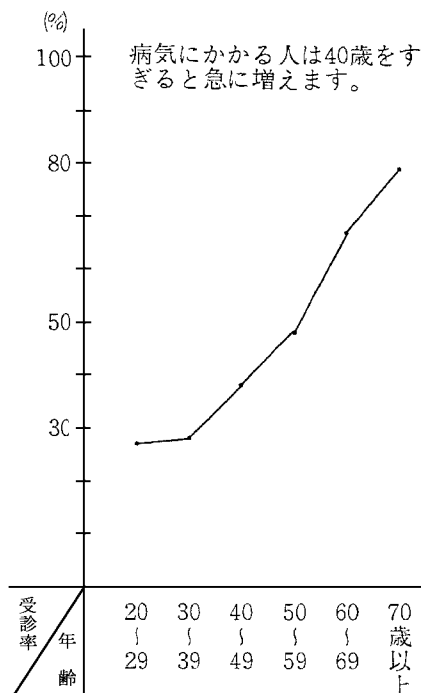
自分の健康

中年になると、一般に病気に
かかり易くなります。それは、
体力、性的能力、知力、
記憶力、計算力など、体の働
きが目立って衰え始めるから
です。

四十歳を境に

衰えていく

四十歳を過ぎると、目立っ
て病気になる人が増えます。
グラフでもわかる様に、二十
から三十歳代では受診率にあま
り変化がないのに対して、四
十歳代から急に増えていきます。



(国民健康保険診療報酬明細書より)

これは、前にも述べましたが
四十歳を境に体が衰えてきて
いることを証明しています。

では、どんな病気が中年以
後の体をおそっているのだし
ょうか？

病気にかかっている人の病
名を見てみると、多いものと
して、呼吸器系(急性上気道
炎など)、循環器系(高血圧性
疾患など)、消化器系(胃炎、
十二指腸炎など)、筋骨格系及
び結合組織(肩の障害など)
があげられます。

しかし、呼吸器系、消化器
系などの病気は年齢によって
あまり変化が見られないのに
対して、循環器系の病気は、

三十歳代に十位であったのに
比べ、四十歳代には二位にな
っています。
では、ここで循環器系の病
気についてさらにくわしく見
てみましょう。

これには、高血圧性疾患、
虚血性心疾患、脳梗塞などい
わゆる成人病といわれるもの
があげられます。

しるびよる成人病

成人病は、自覚症状がない
まま秘かに進行するものが少
なくありません。例えば、先
程述べました高血圧ですが、
これは、いつから始まったか
ということとはわからないもの
です。また、ガンや糖尿病の
場合にも自覚症状はあまりあ
りません。そして、高血圧に
しても糖尿病にしても、初め
はごくゆっくり進行し、年を
とるに従って次第に進行速度
を早めます。また、老人にな
ると病気が二つも三つも重な
って起こることがあります。
このように、成人病は現代
の医学ではまだまだ実によく
わからない問題をかかえています。
早いうちに見つけ出して、適
切な処置をとらせないと、手
遅れになるおそれがあります。

成人病総合検診

日程・地区

検査項目

- (1) 胃レントゲン
- (2) 検尿
- (3) 問診
- (4) 身体計測・肥満度
- (5) 血圧測定
- (6) 血液検査
 - ① 貧血
 - ② 肝機能
 - ③ コレステロール
 - ④ 血糖値
- (7) 理学検査
- (8) 眼底カメラ
- (9) 心電図

月 日	地 区
7月1日(月)	宝・盛里
2日(火)	禾 生
3日(水)	三吉・開地
4日(木)	谷村(上谷)
5日(金)	谷村(下谷)
8日(月)	谷村(下谷)
9日(火)	東 桂
10日(水)~12日(金)	全 地 区

注) 地区の申し込み状況により
日程が変更することがあ
ります。

受付時間

午前 9時30分~10時30分 (ただし、胃検診は 9時~10時)

費用

1,100円 (ただし、胃検診を受けない方は600円、70歳以上の方は無料です。)

成人病の予防には、自分の
体に変調が起こる前に、常に
自分の健康状態を知っておく
必要があります。少なくとも
年に一回は、健康診断を受け
る習慣をつけましょう。
市では、七月一日から十二
日までの十日間、総合検診を
行います。日程、検査内容に

ついては、つぎの通りです。
お申し込みは、自治会毎に受
け付けます。
みんなそろって検診を受け
ましょう。

お問い合わせ

保健環境課保健係
☎(3) 11111 内線 247